

地場産大豆から豆腐、納豆を製造販売する

婦恋村

つまごい竹の子グループ



仲間と一緒に、豆腐を手際よく作っている

●活動内容

平成14年、安心安全な食品を地域の子もたちに食べさせたい、という思いから生活改善グループの女性4名が、それぞれの配偶者の協力を得て、スタート。

地場産の大豆と天然にがりを使用して、豆腐や納豆、おから、揚げ物などの大豆加工食品を製造、販売している。

また、個人宅へ訪問販売を行っている。発足当初は、地域内の1軒1軒を訪問してパンフレットを配り、顧客を開拓してきた。現在では、美味しいとの評判が口コミでも広がり、配送車で訪問販売をしている。毎週の訪問を楽しみに待っている高齢の利用者が増えており、高齢者の見守りにもつながっている。

●工夫している点・特長

使用する大豆の生産は男性、製品加工は女性、という役割分担をしている。

加工する豆腐には消泡剤を使わず、天然素材の旨みが生きている。納豆は、加工段階で発生するガス抜きを丁寧に行い、独特の臭いを取り除くことで食べやすい。どちらも人気の商品である。今では自信をもって、学校給食にも納めるようになった。

高齢者の自宅への訪問販売には、「見守り」の意味でも力を入れている。隣家と距離のある一人暮らしの高

齢者にとっては、訪問時に交わす会話や美味しい商品が届くのは楽しみのひとつだという。

パートを募集する際の年齢制限はなく、大豆加工作業が好きな方を受け入れる。現在は20代から60代の三人が働いている。後継者育成のため、若い世代の従業員に豆腐加工技術などを教えている。



〈やりがい・楽しみ〉

地元ならではの気心の知れたメンバーは、お互いを名前で呼び合うなど和気あいあいとしている。「長い時間苦労や楽しさを共にしてきた中で強い絆が生まれました。おかげで毎日笑って過ごせています。本当に良い仲間と出会えたことに感謝しています。どんな問題でも話せる関係を今後も続けていきたいです」と代表の干川シズ子さん(70)。

また、「仕事のことや人間関係など、知らないことも勉強できました」と、自分磨きができることもやりがいにつながっているようだ。

基礎データ

☎0279-96-1080

つまごい竹の子グループ

事業開始時期／平成14年

主な活動／大豆の生産、大豆の加工食品などの製造・販売・配送
人数・年齢／8名 70代